

問題7 力学 (100点)

以下の問い (問1~問4) に答えよ。

問1 質点Pの  $x, y$  座標が時間  $t$  の関数として  $x=a \cos(\omega t)$ ,  $y=b \sin(\omega t)$  で与えられる時、加速度は  $(x, y)=(0, 0)$  を向くことを示せ。ただし、 $a, b, \omega$  は正の定数とする。

問2 あるバネ定数を持ったバネに質量  $m$  のおもりをつけ、おもりを手で支えながら下げていって静かにはなす時、バネは  $a$  だけ伸びてつりあった。この状態からさらに  $b$  だけ引き伸ばして静かにはなした時、おもりはどんな運動をするか。微分方程式を解くことにより解答せよ。その際、 $a$  だけ伸びてつりあった状態のおもりの位置を  $x=0$  として、鉛直下方を  $x$  軸の正の向きにとり、重力加速度の大きさは  $g$  とする。

問3 質量  $M$ , 半径  $a$  の円板の、円板の中心を通り円板に垂直な軸の周りの慣性モーメントを求めよ。ただし、円板内の単位面積あたりの質量は一定とする。

問4 太陽の質量を  $M$ , 惑星の質量を  $m$  とし、万有引力による惑星の運動を調べよう。万有引力は中心力で惑星の運動は一平面内に限られるので、太陽を原点に固定し極座標  $(r, \theta)$  を用いる。万有引力による位置エネルギーを  $U = -G \frac{Mm}{r}$  として、以下の設問

(a)~(d)に答えよ。 $G$  は万有引力定数である。ただし、 $M \gg m$  とし、太陽は動かないとする。

(a) 力学的エネルギーを  $E$  として、この運動に伴う力学的エネルギー保存の法則は

$$\frac{1}{2}m \left[ \left( \frac{dr}{dt} \right)^2 + r^2 \left( \frac{d\theta}{dt} \right)^2 \right] - G \frac{Mm}{r} = E \quad (1)$$

で与えられることを示せ。

(b) 角運動量は保存されることを示せ。

(次ページに続く)